


団体名	武庫川づくりと流域連携を進める会		
団体の所在地	宝塚市	代表者名	田村 博美

1. 事業名	武庫川における生物多様性促進のための環境保全・創造活動		
2. 実施期間	平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日		
3. 主な実施場所	武庫川水系およびその流域圏全体		
4. 活動形態	・普及啓発活動 ・実践活動 ・調査活動		
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>① 武庫川下流(仁川合流点付近)の生き物ウォッチング(8/8 会員および一般市民、児童など約 20 名)</p> <p>② 武庫川一斉水質調査(11/13 秋の調査、武庫川水系約 30 地点で調査実施、会員および一般市民、児童など約 30 名参加)</p> <p>③ 武庫川の魚・水・つながり第 6 弾「武庫川下流を考えるフォーラム」開催(9/4 兵庫医科大学で実施、一般市民、行政他約 60 名参加)</p> <p>④ 武庫川流域圏ネットワーク設立準備会ミニフォーラム開催(H23 年 3/27 宝塚ピピアめふ1で実施、流域の活動団体、一般市民、会員ほか約 40 名参加)</p>		
6. 成果・反響・ 反省点等	<p>武庫川の生物多様性を促進し環境整備を進めるには、①武庫川の現状を一般市民に理解してもらうための活動と②流域圏での川づくりや街づくりの活動団体の連携促進が必要と考え活動してきた。H23 年度から武庫川の新しい川づくりが始まるにあたり多くの反響と効果があったと思う。しかし一方、より広範な活動主体の把握と連携強化が今後の課題であることも明らかになった。</p>		
7. 成果物	なし		
8. 活動写真 説明	 <p>武庫川下流 生きものウォッチング</p>	 <p>武庫川下流を考える フォーラム</p>	 <p>武庫川流域圏ネットワーク 設立準備会 ミニフォーラム</p>